3/5/1 (Item 1 from file: 351)
DIALOG(R) File 351: Derwent WPI

(c) 2003 Thomson Derwent. All rts. reserv.

007039972

WPI Acc No: 1987-039969/ 198706

Communication control for sending double setting information frame - detect double setting of address by comparing self address with address of transmitting station NoAbstract Dwg 2/7

Patent Assignee: MITSUBISHI DENKI KK (MITQ) Number of Countries: 001 Number of Patents: 001

Patent Family:

Patent No Kind Date Applicat No Kind Date Week
JP 61295738 A 19861226 JP 85137428 A 19850624 198706 B

Priority Applications (No Type Date): JP 85137528 A 19850624; JP 85137428 A 19850624

Title Terms: COMMUNICATE; CONTROL; SEND; DOUBLE; SET; INFORMATION; FRAME; DETECT; DOUBLE; SET; ADDRESS; COMPARE; SELF; ADDRESS; ADDRESS; TRANSMIT; STATION; NOABSTRACT

Derwent Class: T01; W01

International Patent Class (Additional): G06F-013/00; H04L-011/00

File Segment: EPI

3/5/2 (Item 1 from file: 347)
DIALOG(R) File 347: JAPIO
(c) 2003 JPO & JAPIO. All rts. reserv.

02081638 **Image available**
TRANSMISSION CONTROLLER

PUB. NO.: 61-295738 A]

PUBLISHED: December 26, 1986 (19861226)

INVENTOR(s): KAMIMURA KAZUQ INOUE MASAHIRO NOMURA SATOSHI

APPLICANT(s): MITSUBISHI ELECTRIC CORP [000601] (A Japanese Company or

Corporation), JP (Japan)
APPL. NO.: 60-137528 [JP 85137528]
FILED: June 24, 1985 (19850624)

INTL CLASS: [4] H04L-011/00; G06F-013/00

JAPIO CLASS: 44.3 (COMMUNICATION -- Telegraphy); 45.2 (INFORMATION

PROCESSING -- Memory Units)

JOURNAL: Section: E, Section No. 510, Vol. 11, No. 165, Pg. 14, May

27, 1987 (19870527)

ABSTRACT

PURPOSE: To remove the cause of malfunction of a system by detecting the addresses of plural transmission controllers being set double by mistake and transmitting an information frame indicating the double address setting to a transmission destination.

CONSTITUTION: A transmission controller monitors a serial signal inputted from a receiving terminal 2 at any time, monitors where there is a frame that another transmission controller transmits on a transmission line when there is the frame on the transmission line to wait for the transmission line to be free, and transmits a frame including an input port state when a request to send is generated in the free state. Further, when a frame that another transmission controller sends is monitored, a coincidence detecting means compares the transmission destination address of the frame with its address and the information frame indicating the double address setting is transmitted from an information frame transmitting means when those addresses coincide with each other. The information frame which indicates the double address setting consists of a transmission destination address 3a, a transmission destination address 3b, and a control code 3c including

information showing that this frame is the information frame indicating the double address setting.

⑩ 日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

四公開特許公報(A)

昭61-295738

⑤Int Cl.⁴

識別記号

厅内整理番号

匈公開 昭和61年(1986)12月26日

H 04 L G 06 F 11/08 13/00 303

7830-5K -7230-5B

審査證末 未請求 発明の数 1 (全5頁)

図発明の名称 伝送制御装置

> 創特 願 昭60-137528

❷出 顋 昭60(1985)6月24日

⑫発 明 者 上 村 穗 鎌倉市大船2丁目14番40号

内

⑦発 明 渚 井 上 雅 裕

鎌倉市大船2丁目14番40号 三菱電機株式会社商品研究所

三菱電機株式会社商品研究所

内

@発 明 老 野 村 智

鎌倉市大船2丁目14番40号 三菱電機株式会社商品研究所

内

砂出 顖 三菱電機株式会社

東京都千代田区丸の内2丁目2番3号

多代 理 弁理士 大岩 増雄 外2名

13

発明の名称

伝送納御裝置

停許前求の簿囲

伝送ラインに直列倡号を出力する送留手段 および数伝送ラインを通じて他の伝送領砂装配か ら伝送された直列信号を受信する受信手段、外部 よりデータを入力するデータ入力手段、自己アド レスを設定するための自己アドレス入力手段、送 **個先アドレスを設定するための送留先アドレス入** 力手段、データ送留要求を受付けるための送留要 求入力手段を有し、この送留要求入力手段に送信 要求が入力されたとき、上配各入力手段に入力さ れた自己アドレス、送信先アドレス、データの杁 類を裂わす例御コード、データよりなる上配直列 似身を生成して上記伝送ラインに送出する伝送剤 匈毎配において、受信した他の伝送副御装置から 伝送された直列倡母の送留元アドレスと自己アド レスとの一致を校出する一致校出手段と、との一 数位出手段からの一致位出信号に訪づいてアドレ

ス二爻設定を表わす過報フレームを上記伝送ライ ンに送信する過報フレーム送信手段とを設けたと とを特徴とする伝送制御藝品。

過報フレームは送留元アドレス、送信先ア ドレス、副御コードよりなることを時兪とする時 許額水の蓮囲第(1) 項配位の伝送細翻葉品。

発明の詳細な説明

〔 産 祭 上の 利 用 分 野 〕

この発明は伝送制御基型、梅化トランシーバを 介して伝送ラインに接旋され、この伝送ラインに **直列目号を送目するとともに該伝送ラインを過じ** て伝送された他の伝送制御裝置からの直列倡号を 受信する伝送副御装配に関するものである。

〔従来の技術〕

第 4 図は例えばケイイーシー-エッチビーエス 741, 1 (KEC-HBS ∀ 1 、 1)ペース パンド伝送副御大規模祭取回路(LBI)に示さ れた従来の伝送副御装置の蝦略樹成である。

との伝送制御装置は、トランシーバ等を介して 伝送ラインに 直列 信号を出力する送信手段 (嫡子) TX(1) および該伝送ラインを通じて他の伝送制 倒装配から伝送された直列信号を受信する受信手 段(端子) RX(2)、外部よりデータを入力する データ入力手段(ポート) INP(3)、自己アド レスを設定するための自己アドレス入力手段(か 子) BA(4)、送信先アドレスを設定するための 送信先アドレス入力手段(始子) DA(5)、デー タ送信要求を受付けるための送信要求入力手段 (始子) TXRPQ(6)を仰えている。

第 5 図は前記第 4 図の伝送制御装配を用いた剪 末装配の存成を示するので、データ入力ポート (3)かよび送佰要求入力端子(6)に外部製器(7)、 自己アドレス入力始子(4)に自己アドレス設定ス イッチ(8)、送佰先アドレス入力端子(5)に送佰 先アドレス設定スイッチ(9)、送佰遊子(1)かよ び受佰遊子(2)にトランシーバ(10)が失々接収 され、このトランシーバ(10)が伝送ライン(11) に接続されている。

次に頭作について説明する。外部极器(7)より 送信要求入力端子(6)に送信要求倡号が入力され

できる。

第1 図は上配伝送制御装配の制御手限を示すフローチャートで、伝送制御装配は受俗始子(2) より入力される直列信号を常時監視し(第7 図、ステップ 7 - 1)、伝送ライン上の他の伝送制御装配が送信しているフレームがあればそれをモニタして(第7 図、ステップ 7 - 2)、伝送ラインがあき状態になるまで待ち、あき状態の時に送俗要求が発生した場合にフレームの送俗を行う(第7 図、ステップ 7 - 3, 7 - 4) ものである。

〔 発明が解決しよりとする問題点〕

ると、自己アドレス設定スイッチ(8)、送俗先アドレス設定スイッチ(9)でそれぞれ設定されるアドレス情報かよびデータ入力ボート(3)より入力したデータの情報を含む送信フレーム生成し、送俗弟子(1)より直列信号を送出する。この直列信号はトランシーバ(10)を介して伝送ライン(11)に出力され、同一伝送ラインに接続された他の伝送別弾基位に伝送される。

ことで、送信元の自己アドレスを示す送信元アドレス(6ª)は、同一伝送ライン(II)に接続された各伝送制御基配固有に設定され、受信側はこの送信元アドレス(6ª)により、そのフレームの送信元の伝送制御基配を一意的に設別することが

この発明は上配のよりな問題点を解消するためになされたもので、同一伝送ラインに同一の自己アドレスを設定された伝送制御装置が複数存在する場合、それを検出できる伝送制御装配を得るととを目的とする。

(問題点を熔決するための手段)

この発明に係る伝送制御装配は、伝送ラインを 通じて入力される他の伝送制御装置からの受信フ レームの送信元アドレスをチェックし、自己アド レスとの一致を拉出する一致拉出手段と、両アド レスの一致が検出されたとき、アドレスが二度設 定されていることを示す通報フレームを伝送ライ ンに送信する通報フレーム送信手段を付加したも のである。

(作用)

この発明における通報フレームは、一致校出手 段がアドレス二爻設定を校出することにより、通 報フレーム送信手段から送信され、その通報フレ ームを受信した伝送制御委員が同一アドレスを設 定した伝送副御装員が複数接続されていることを 校出する。

[発明の実施例]

つぎに、第1図のフローチャートに基づいて均 作を説明する。伝送制御装置は受信婦子(2)より 入力される直列信号を常時監視し、伝送ライン上 に他の伝送副御装置が送信しているフレームがあ ればそれをモニタして伝送ラインがあき状態にな るのを待ち(第1図、ステップ1-1~1~3)、 あき状態の時に送信要求が発生した場合に入力ポ

ダフレームであるかアドレス二<u>図</u>設定を**裂わす過** 報フレームであるかを判別する。

尚、上記突施例ではアドレス二宜設定を裂わす 通報フレームはデータ部を含まないフレームとし たが、データ入力ポート(3)より入力したデータ の情報を含むデータ部を付加して、フレームの長 さをデータ入力ポート(3)から入力されたデータ フレームと同じとしても良い。

〔発明の効果〕

以上のように、この発明によれば、同一伝送ラインに接続された複数個の伝送制御基型のファンスが誤つて二重設定されていることを検出し、送信先にアドレス二直設定を受わす通報フレーム設定を受わするとができるとができるというの誤動作の原因を除去することができるという効果がある。

4. 図面の向単な説明

第1図はこの発明の一突施例による伝送創御装

ートの状態を含むフレームの送信を行う(第1個ステップ1-4,1-5)。さらに、他の伝送時間の伝送信しているフレームをモニタナルを時代である。と自己アドレスと自己アドレスと自己アドレスと自己アドレスと自己を一致位出手段で比较し、それらが一致したとをで通報フレームを送信する(第1個、ステップ1-6)。

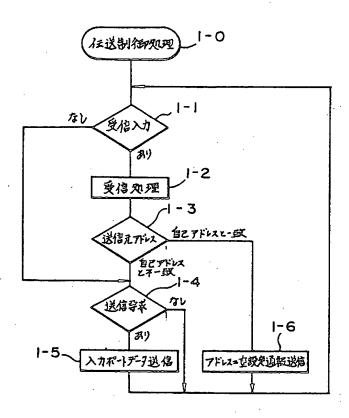
位の制御手履を示すフローチャート、第2図はとの発明の伝送制御装置の幇戚を示す図、第3圏はとの発明の伝送制御装置が送出するアドレス二章設定を契わす過報フレームの幇戚を示す図、第5図は従来の伝送制御装置の幇戚を示す図、第6図はデータフレームの幇戚を示す図、第6図はデータフレームの幇戚を示す図、第6図はデータフレームの幇戚を示すの伝送制御装置の制御手履を示すフローチャートである。

図において、(1)は送信手段(端子)、(2)は 受信手段(端子)、(3)はデータ入力手段(ボート)、(4)は自己アドレス入力手段(端子)、 (5)は送信先アドレス入力手段(端子)、(6)は 送信要求入力手段(端子)、(11)は伝送ライン である。

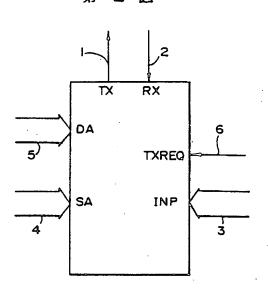
尚、図中、同一符号は同一、又は相当部分を示す。

代程人 弁理士 大 岩 均 龁 (任か 2 名)

第 』 図

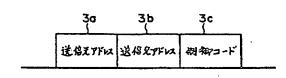


第 2 図



- 1: 退信端子 2: 受信端子 3:データ入カポート 4:自己アドレス入力端子
- 4・日ンアルス人が紹子 5: 这倍モフドルスカ城子 6: 退倍至求入カ蜗子

第3図

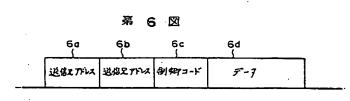


第 4 図 TX RX DA TXREQ SA INP 3

TX RX OA TXREQ SA INP 3 7

第 5 図

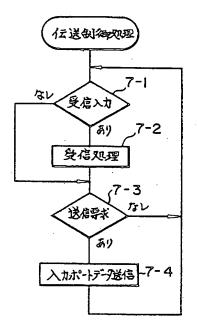
11:1228ライン



特開昭61-295738(5)

手 続 補 正 杏 (自発) 61 5 30 昭和 年 月 E

第 7 図



特許庁長官殿

1. 事件の表示 特顧昭 60-137528号

2. 発明の名称

伝送剑御装置

3. 縮正をする者

専件との関係 特許出類人

住 所 東京都千代田区丸の内二丁目2番3号 名 称 (601)三菱電機株式会社

代表者 志 岐 守 哉

4.代 理 人

住 所

東京都千代田区丸の内二丁目2番3号

三菱電機株式会社内

氏 名 (7375) 弁理士 大 岩 増 雄

(連絡先03(213)3421特許部)



方式 重



5. 縮正の対象 明線盤の発明の詳細な説明の梱。

6. 福正の内容

補	ĩE	1	ĪÝr	, "	T	補	Œ	嵌	内	容	
第3頁91	7		-								
[TXR	Q.	<u> </u>		-	TXR	ΕC	5				
										15.1	

以上

